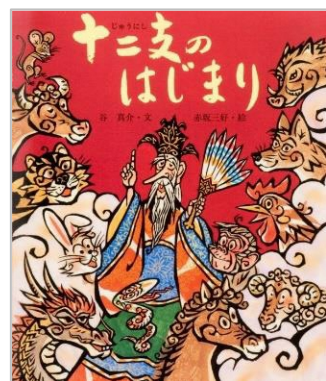


とぎつちよう うちどく すいしん  
時津町は「家読」を推進しています

# たまには テレビをけして

ちゅうがくねん む ねん ふゆごう  
中学年向け 2023年 冬号



## 「十二支のはじまり」

じゅうにし  
谷 真介/文 赤坂 三好/絵 (佼成出版社)

ねん たつし じゅうにし どうぶつ  
2024年は辰年ですね。十二支の動物たちはどうやって決まったのか知っていますか？

かみさま どうぶつ  
むかしむかし、神様が動物たちをあつめてある競争をさせました。ところが…

じゅうにし じゅんぱん き  
十二支の順番はこんなふうに決まったんだって！

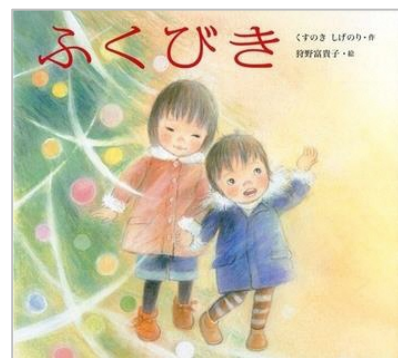
じぶん えと うち ひと えと き  
自分の干支やお家の人の干支を聞いてみよう♪

## うちどく 家読とは

かぞく みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話す。これが「うちどく (家読)」です。むずかしいルールはいりません。

かぞく みんなでルールを決めてはじめてみましょう。

かぞく おんな ほん おとうさん  
家族で同じ本を読みあったり、おとうさんやおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい時間を過ごしましょう。



## 「ふくびき」

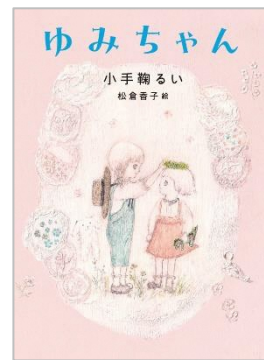
くすのき しげのり/作 狩野 富貴子/絵 (小学館)

かあ お母さんにクリスマスプレゼントをあげたいと思い、80円をにぎりしめ商店街に出かけたお姉ちゃんとおとうと。お母さんがほしいと言っていたバッグをあきらめかけたとき、ふくびきのかねの音が聞こえてきました。

まち ひと ねえ しょうじき  
町の人たちのやさしさや、お姉ちゃんの正直さ、大好きなお母さんへの思いやりに心があったかくなりますよ。

がつ かいさい だいに かい かぞく  
11月に開催された「第二回家族でビブリオバトル」でのチャンプ本です！ぜひ読んでみてね♪

時津図書館 第二回  
家族で  
ビブリオバトル  
チャンプ本



## 「ゆみちゃん」

小手鞠 るい/作 松倉 香子/絵 (くもん出版)

りりちゃんには、ゆみちゃんという妹がいました。しかし一年前の冬、たいへんなできごとがあつてゆみちゃんに二度と会えなくなってしまいました。

だいす 大好きなゆみちゃんとの思い出を、りりちゃんにはたくさんおぼえていました。ゆみちゃんがいなくなっても、つぎつぎと季節はかわり、時間はすすんでいきます。

かぞく よ 「死」や「命」について考えてみませんか？



## 「犬のことが聞こえたら」

パトリシア・マクラ克蘭/作

こだま ともこ/訳 大庭 賢哉/絵 (徳間書店)

もしも、動物とおしゃべりができたら？

ある朝、ウィリアムのパパが、置き手紙をしていなくなりました。腹を立てたママは、犬4匹とネコ1匹を飼うことに決めちゃった！

はじめは小さい妹のエレナに、そして次はウィリアムにも、5匹のおしゃべりが聞こえてきて…。

動物たちと、家族のきずなを描いた一冊。



## 「つらら みずとさむさとちきゅうのちから」

細島 雅代/写真 伊地知 英信/文 (ポプラ社)

寒い冬、したたる水がこおったものが「つらら」です。でも、つららはどうしてほそ長くなるんでしょう？

つららができるまでの様子や、枝にできたつらら、がけにできたつらら。いろんなつららの写真を掲載した絵本です。つららを作る実験方法もあるので、ぜひ作ってみよう！



## 「霧のむこうのふしぎな町」

柏葉 幸子/作 杉田 比呂美/絵 (講談社)

お父さんからすすめられ、霧の谷をめざしてやってきたリナ。持ってきた水玉もようのかさを風にとばされて、追いかけていくと…。

「働かざるもの食うべからず」がモットーのピコットはあさんや、ピコット屋敷のすてきな住人たちと過ごす、ふしぎな毎日。

リナは、めちゃくちゃ通りの店で、色々な仕事に挑戦します。あなたはどの店で働きたい？